

AX6700S

ALAXALA AX6700S
クイックスタートガイド 訂正資料

Alaxala

2017年3月発行(第3版)

■はじめに

本資料は、AX6700S クイックスタートガイド (Copyright (C) 2007, 2009, ALAXALA Networks Corporation. All rights reserved.) の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は、この資料を必ずお読みください。

本資料の対象となるマニュアルを以下に示します。

項目番号	マニュアル名称	マニュアル番号
1	ALAXALA AX6700S クイックスタートガイド	AX67S-Q001-40

■商標一覧

- Ethernetは米国Xerox Corp.の商品名称です。
- イーサネットは富士ゼロックス（株）の商標です。
- Windowsは米国Microsoft, Corp.の商標です。
- その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ご注意

この訂正資料は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

■発行

2017年 3月 (第3版)

■著作権

All Rights Reserved, Copyright (C) 2009, 2017, ALAXALA Networks, Corp.

目 次

■電波障害について	4
安全にお取り扱いいただくために（安全-1～安全-16）	5

「■電波障害について」の説明を下記に訂正します。

【訂正前】

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

【訂正後】

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

△安全にお取り扱いいただくために（安全-1～安全-16）

「■万一、異常が発生したときはすぐに装置の電源を切ってください。」の次に、下記の警告を追加します。（安全-2）

【追加】

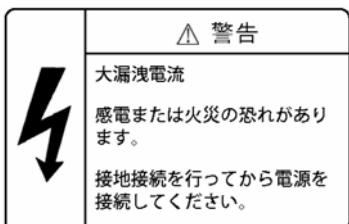
- コンセントは装置近傍に設置してください。
- 電源プラグをすぐに抜けるように、コンセントは装置近傍に設置してください。またコンセントの周りには物を置かないでください。

- 分電盤は装置近傍に設置してください。
- 分電盤は操作が容易に行えるように、本装置の設置場所と同じ部屋か、近接する部屋に設置してください。

「■接地を取ってください。」を下記に訂正します。（安全-3）

【訂正前】

- 本装置を AC100V 電源に接続する場合、機器 1 台当たり最大 3.5mA の漏れ電流が流れます。必ず接地付きのコンセントを使用してください。接地を取らずに使用すると、感電の原因となるとともに、電気的雑音により、障害発生の原因となります。
 - 本装置を AC200V 電源に接続する場合、機器 1 台当たり最大 5mA の漏れ電流が流れます。必ず接地付きのコンセントを使用し、コンセントが建物の接地板に接地されていることを確認する必要があります。
- 保守員または専門の工事業者の方に確認を依頼してください。
接地を取らずに使用すると、感電の原因となるとともに、電気的雑音により、障害発生の原因となります。
- 本装置には以下のラベルを貼り付けています。



【訂正後】

- 本装置には、機器 1 台当たり最大 3.5mA の漏れ電流が流れます。AC 電源に接続する場合は、必ず接地付きのコンセントを使用してください。接地を取らずに使用すると、感電の原因となるとともに、電気的雑音により、障害発生の原因となります。

「■接地を取ってください。」の次に、下記の警告を追加します。（安全-3）

【追加】

- 電源設備系統を2系統化してください。
- 本装置をAC230V以上の電源に接続して電源を冗長化する場合には、異なる電源系統からそれぞれの電源機構に給電して電源設備系統を2系統化してください。
- 一つの系統から給電すると、機器1台当たり最大5mAの漏れ電流が流れます。

「■装置本体の設置および運搬作業は訓練を受けた方または専門の運送業者の方が行ってください。」の次に、下記の警告を追加します。（安全-4）

【追加】

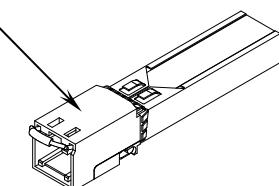
- 本製品は屋内で使用してください。
- 本製品は屋内で使用してください。また、全てのインターフェースケーブルは、屋内配線されているものを接続してください。屋外配線されているケーブルを接続する場合は、雷に対する対策を必ず施した上で接続してください。

「■レーザー光に注意してください。」の次に、下記の注意を追加します。（安全-9）

【追加】

- SFP-T動作中および動作停止直後は手を触れないでください。
- SFP-T動作中（リンク確立中）の温度は、最高65°Cになります。動作中および動作停止直後は手を触れないでください。火傷の原因となります。

高温注意
(動作中は上下、両側面すべて
高温になっています。)



なお、SFP-Tを取り外す場合は以下の手順に従ってください。以下の手順に従わないと、火傷の原因となります。

- ・装置の電源を入れたままで取り外す場合は、inactivateコマンドを実行してから5分後に取り外す。
- ・装置の電源を切断して取り外す場合は、電源を切断してから5分後に取り外す。
SFP-Tには以下のラベルを貼り付けています。

